

平成29年度

理事会 議案書

日 時 平成29年5月30日(火)午後4時00分～

場 所 文珠荘 2F橋立の間

京都府宮津市文珠 510

 公益財団法人 日本電信電話ユーザ協会

北 京 都 協 会

次 第

1. 開 会

2. 会長挨拶

3. 議長選出

4. 議 事

【第1号議案】 ①平成28年度事業活動報告
②平成28年度収支決算報告
③平成28年度会計監査報告

【第2号議案】 役員の人事について(案)

【第3号議案】 ①平成29年度事業活動計画(案)
②平成29年度収支予算(案)

【第4号議案】 会則の一部改正について(案)

【その他】

5. 議長解任

6. 閉 会

【第1号議案】

平成28年度 事業活動報告

平成28年度事業計画に基づき、役員、会員企業及び関係各位のご理解ご支援をいただき、「会員サービスの充実」「協会活動の活性化」「会員の増強」を柱に、京都支部各協会・協会本部等と緊密な連携のもと各種事業を推進してまいりました。

具体的な実施状況は以下の通りです。

1. テレコミュニケーション教育事業

(1) 電話対応コンクール

各企業の社員の電話対応と対応技能のレベルアップを通じて、顧客満足経営の推進を図るための人材育成を目的として毎年実施しています。

参加者は、毎年設定される競技問題に取り組み、電話対応サービスの技能を競い合います。

項目	実施月日	実施場所	事業所数／ 参加人数
北京都1次予選会(録音方式)	7月19日(火)～ 7月21日(木)	* 職場に居ながら方式	10社 36名
北京都2次予選会(集合方式)	9月13日(火)	NTT 福知山ビル	8社 25名
京都府大会(集合方式)	10月18日(火)	ハートピア京都	6社 10名 (23社 35名)
全国大会(集合方式)	11月18日(金)	NHK大阪ホール	(1社 1名)

()内京都全体

<北京都2次予選以降の実施状況>

■ 電話対応コンクール 北京都2次予選 審査員

事業所名・役職名	氏名
mm.ユアーズ 代表	吉見 さつき
パナソニック株式会社	堤 好美

■電話応対コンクール 北京都2次予選結果(京都府大会出場者)

(競技順)

参加事業所名	氏名
京都北都信用金庫	小西 敦也
損害保険ジャパン日本興亜株式会社	水森 明日香
三井住友海上火災保険株式会社	西垣 奈緒子
京都北都信用金庫	小林 愛
日東精工株式会社	稲葉 紘平
佐川急便株式会社 福知山営業所	松原 ひとみ
京都北都信用金庫	島田 博司
lu CREA	福井 梨子
京都北都信用金庫	中垣 源
佐川急便株式会社 福知山営業所	中江 花織

■電話応対コンクール 京都府大会 結果

順位	参加事業所名	氏名
最優秀賞	株式会社NTTフィールドテクノ関西支店	丸下 精一郎
優秀賞	株式会社NTTフィールドテクノ関西支店	岡本 圭悟
優良賞	株式会社ジュピターテレコム関西カスタマーセンター	中村 祐美子
優良賞	SMBC日興証券株式会社	清水 幸子
優良賞	ダイキン工業株式会社	山岸 久人
優良賞	株式会社NTTフィールドテクノ 関西支店	朝日 信弥
NTT 賞	ダイキン工業株式会社	山本 琴未
NTT 賞	株式会社NTTマーケティングアクト 関西支店	榎本 しづ江
NTT 賞	株式会社NTTフィールドテクノ 関西支店	工藤 美香
当日賞	株式会社京都通販	中村 文乃
審査委員特別賞 (荒木)	日東精工株式会社	稲葉 紘平
審査委員特別賞 (吉見)	株式会社ニッセン	安藤 利恵
審査委員特別賞 (小堀)	株式会社八代目儀兵衛	白川 宙祈

■電話応対コンクール 全国大会 結果

成績	参加事業所名	氏名
優秀賞	株式会社NTTフィールドテクノ関西支店	丸下 精一郎

(2)電話対応技能検定(もしもし検定) * 京都全体

電話対応のエキスパートとして即戦力になり得る社内の指導者の育成を目的とした検定制度で、平成28年度については、実施総回数は減少したが、受験者総数は増加となった。

項目	実施月	受験事業所数/ 受験人数	合格者数	合格率	備考
1級 研修会・検定試験	10月	5社 5名	3名	60%	
2級 研修会・検定試験	6月	1社 1名	1名	100%	
	12月	7社 10名	4名	40%	
3級 研修会・検定試験	7月	1社 1名	1名	100%	
	9月	4社 8名 (2社 3名)	7名 (3名)	88% (100%)	()内4級合格者再掲
	11月	10社 13名 (2社 3名)	8名 (3名)	62% (100%)	()内4級合格者再掲
4級 検定試験	5月	2社 5名	5名	100%	大阪支部で実施
	7月	3社 10名	9名	90%	
	8月	1社 25名	19名	76%	特例実施 セコム(株)
	9月	8社 10名	7名	70%	
	11月	7社 22名	17名	77%	内、2社出張実施
	12月	3社 3名	1名	33%	奈良支部の依頼 (1名当日欠席)
	2月	1社 5名	5名	100%	出張実施
計	13回	53社 118名	87名	74%	

(3)電話対応・ビジネスマナー研修等

新入社員や実務担当者の皆様に役立つ電話対応に関する研修を実施します。

項目	実施月日	実施場所	講師	事業所数/ 参加人数
新入社員研修等 ビジネスマナー研修 ※綾部、福知山、舞鶴 各商工会議所様との共催	4月 5日(火)	綾部ITビル	mm. ユアーズ 吉見 さつき	11社 47名
	4月 8日(金)	NTT 福知山ビル		13社 27名
	4月18日(月)	舞鶴市商工観光センター		16社 46名
京都北都信用金庫様 新入社員ビジネスマナー研修	4月 7日(木)	京都北都信用金庫		1社 15名

項目	実施月日	実施場所	講師	事業所数／参加人数
電話対応コンクール事前対策セミナー・電話対応スキルアップ研修(北京都)	6月24日(金)	NTT 福知山ビル	mm. ユアーズ 吉見 さつき	9社 14名
	6月27日(月)	宮津商工会議所		1社 15名
ビジネスマナーフォローアップ研修 ※舞鶴商工会議所様との共催	11月21日(月)	舞鶴市商工観光センター	mm. ユアーズ 吉見 さつき	7社 9名
福知山市社会福祉協議会様 クレーム対応研修	3月6日(月)	福知山市社会福祉協議会	Office Fujita 藤田 順子	9社 45名

(4) 講師紹介

全国290名以上の豊富な協会契約講師陣の中から、新入社員教育・コールセンター教育等、電話対応教育に関する講師をご要望に沿って紹介します。

紹介先事業所名	講師	実施月日	実施内容
京都府漁業協同組合様	宮津無線 小野澤 光洋	9月6日(火)～ 9月16日(金)の6日間	PCスキルアップ研修 Excel, word
丹後海陸交通株式会社様	mm.ユアーズ 吉見 さつき	2月9日(木)～ 3月22日(水)の7日間	全社員接客・接客研修
福知山市社会福祉協議会様	Office Fujita 藤田 順子	3月6日(月)	全職員クレーム対応研修

2. ICT活用推進事業

(1) ICT活用推進事業については、「セキュリティ」、「ワークスタイル変革」、「ビジネスWi-Fi」、「IoTをはじめとした最新のICT動向」等を主要なテーマとして、企業が抱える課題について、ICTサービスの活用により解決する実例を盛り込んだセミナーを関係事業者と連携し実施する計画を著名人講演会とし、NTT西日本京都支店の「情報機器フェア」と連携し実施しました。また、NTT京丹後ふれあいステーションとの連携事業としてスマートフォンの利用に関する講座を実施しました。

項目・テーマ	実施月日	実施場所	講師等	参加人数	備考
環境・エネルギー問題とこれからの日本	9月16日(金)	ホテルロイヤルヒル 福知山&スパ	中部大学教授 武田 邦彦	34社70名	NTT京都支店情報機器フェアとの連携事業
スマートフォン入門・活用講座	12月14日(水)	NTT西日本峰山別館	(株)ドコモCS関西 担当講師	個人12名	NTT京丹後ふれあいステーションとの連携事業

(2) ICTに関する情報発信については、ホームページ、テレコムフォーラム誌、メールマガジンを活用し、ICTを事業発展に役立てた実例を紹介する等、会員及び情報通信サービス利用者にお役立ていただける情報を発信しました。

3. 「京都支部ニュース」の発行

各種事業のご案内・事業実施模様・会員様のご紹介・様々な後意見の掲載、事務局と会員様間および会員様相互間のコミュニケーションツールとして「京都支部ニュース」を発行しました。

※平成28年度から毎月発行

4. 会議等

項目	実施月日	実施場所	出欠状況	議案内容
理事会	5月30日(月)	ホテルロイヤルヒル 福知山&スパ	役員数 16名 出席 13名 委任状 3名	平成27年度 事業活動報告及び収支決算報告、会計監査報告、役員の人事(案) 平成28年度 事業活動計画(案)及び収支予算(案)

5. 会員の状況

地区	平成27年度末	入会数	退会数	増減	平成28年度末
北京都協会	241	21	14	7	248
京都協会	708	21	69	▲48	660
合計	949	42	83	▲41	908

* 京都協会は参考値

【第1号議案の②】

平成28年度 収支決算報告書

自：平成28年4月 1日
至：平成29年3月31日

【収入の部】

(単位：円)

収入科目		決算額 (A)	予算額 (B)	差額 (A-B)
大科目	中科目			
会費収入		654,000	685,000	▲ 31,000
	会員会費	639,000	670,000	▲ 31,000
	賛助会費	15,000	15,000	0
事業収入		1,821,576	2,340,000	▲ 518,424
	電話対応競技会	300,000	300,000	0
	業務提携	300,000	300,000	0
	セミナー等(公1)	983,057	720,000	263,057
	業務提携	770,000	370,000	400,000
	その他	213,057	350,000	▲ 136,943
	セミナー等(公2)	0	200,000	▲ 200,000
	業務提携	0	200,000	▲ 200,000
	セミナー等(その他)	418,519	710,000	▲ 291,481
	業務提携	400,000	600,000	▲ 200,000
	その他	18,519	110,000	▲ 91,481
	ネット情報提供	120,000	120,000	0
	業務提携	120,000	120,000	0
	施設見学会	0	90,000	▲ 90,000
	その他	0	90,000	▲ 90,000
	通信教育訓練	0	200,000	▲ 200,000
	その他	0	200,000	▲ 200,000
雑収入		0	500	▲ 500
	受取利息	0	500	▲ 500
当期収入合計(a)		2,475,576	3,025,500	▲ 549,924
前期繰越金		875,913	875,913	0
収入合計(b)		3,351,489	3,901,413	▲ 549,924

【支出の部】

(単位：円)

支出科目		決算額 (A)	予算額 (B)	差額 (A-B)
大科目	中科目			
事業費		1,436,186	2,530,000	▲ 1,093,814
	電話対応競技会	233,278	300,000	▲ 66,722
	セミナー(公1)	520,835	800,000	▲ 279,165
	セミナー(公2)	0	200,000	▲ 200,000
	セミナー(他)	498,982	600,000	▲ 101,018
	ネット情報提供	103,091	120,000	▲ 16,909
	施設見学会	0	210,000	▲ 210,000
	通信教育訓練	0	150,000	▲ 150,000
	組織強化	80,000	150,000	▲ 70,000
管理費		256,703	241,000	15,703
	会議費	101,197	100,000	1,197
	諸経費	155,506	100,000	55,506
	減価償却費	0	41,000	▲ 41,000
内部取引		212,160	230,000	▲ 17,840
	上部費	223,332	140,000	83,332
	消費税分担	▲ 11,172	90,000	▲ 101,172
当期支出合計(c)		1,905,049	3,001,000	▲ 1,095,951
当期収支差額(a-c)		570,527	24,500	546,027
次期繰越額(b-c)		1,446,440	900,413	546,027

【第1号議案の③】


公益財団法人日本電信電話ユーザ協会
北京都協会
会 長 谷村 紘一 様

監 査 報 告 書

公益財団法人日本電信電話ユーザ協会北京都協会の平成28年度（平成28年4月1日～平成29年3月31日）における業務及び会計について、監査の結果すべて適切と認めたことを報告いたします。

平成 29 年 5 月 16 日

公益財団法人日本電信電話ユーザ協会
北京都協会

監 事 吉 岡 正 和 

監 事 村 上 央 

【第2号議案】

役員の人事について(案)

1. 退任(理事)

事業所名	役職名	氏名
江守石油株式会社	代表取締役会長	江守 琢真

2. 就任(理事)

事業所名	役職名	氏名
弥栄電設工業株式会社	代表取締役社長	嵯峨根 仁史

3. 変更(監事)

事業所名	新	旧
株式会社京都銀行 福知山支店	村上 央	麓 泰紀

平成29年度 事業活動計画(案)

平成28年度の事業運営に関して、テレコミュニケーション教育事業については、電話対応コンクール、企業電話対応コンテスト、電話対応技能検定、電話対応研修等を実施し、参加企業の電話対応品質の向上及び参加者のスキルアップ等、顧客満足経営を推進する企業の人材育成を支援しました。

平成29年度もより多くの企業にお役立ていただくために、引き続き各事業への参加拡大に向けて取り組むとともに、会員等のご意見・ご要望を踏まえて事業内容の充実を図ります。

ICT活用推進事業については、会員及び情報通信サービス利用者向けに、中小企業の課題解決に資する内容のセミナーや講習会等を開催するとともに、総務省施策である地域創生を目的としたセミナーとの連携を図りました。平成29年度も引き続き、ICTセミナー等を企画し、会員及び情報通信サービス利用者にとってお役立ていただける事業を展開します。

また、ユーザ協会の活動内容を広く周知するために、ホームページやテレコムフォーラム誌を活用し、電話対応教育に対する各企業の取り組みやICTを事業発展に役立てた事例等の情報を発信しました。

平成29年度も引き続き、電話対応教育及びICT活用に役立つ情報をお届けします。

I 基本方針

テレコミュニケーション教育事業については、各事業の内容を一層充実させるとともに、より多くの方に活用いただけるように参加者の拡大に取り組みます。

また、ICT活用推進事業については、会員及び情報通信サービス利用者のニーズに応える新たなコンテンツを盛り込む等、内容を充実させ、セミナー、情報媒体等を通じて情報発信を行います。

II 具体的な取り組み

1. テレコミュニケーション教育事業

- (1) 電話対応コンクールについては、未参加企業・事業所への提案活動を推進し、参加者及び参加事業所の拡大を図ります。
- (2) 企業電話対応コンテストについては、あらゆる機会を活用した周知活動を行うとともに、きめ細かな参加勸奨等により更なる参加企業・事業所を拡大していきます。
- (3) 電話対応技能検定については、4級資格をトリガーに検定事業の知名度向上及び普及拡大に向けた取り組みを更に推進します。
- (4) 電話対応・ビジネスマナー等研修については、コンクール・コンテスト・検定との連動を図るとともに、各商工会議所、商工会、各種団体、情報通信事業者等とのタイアップによる参加企業・事業所の拡大を図っていきます。

【電話応対・ビジネスマナー等に関する主な事業活動】

事業区分	実施計画概要	予定時期
電話応対・ビジネスマナー研修	<p>1. フレッシュ社員等役立つビジネスマナー研修 企業・事業所等の新入社員・中堅社員を対象に、日常業務に役立つ実践研修として、ビジネス電話応対や顧客応対に関する基本マナー及び簡単なプレゼンテーション技法等について指導。</p> <p>2. ビジネスマナーフォローアップ研修 「フレッシュ社員等ビジネスマナー研修」を受講された方や入社後概ね3年以内の方を対象に、思い出し研修としてビジネスマナー・電話応対の基本をロールプレイングを中心に指導。</p> <p>3. クレーム対応研修 お客様等の心理状態を理解し適切なクレーム対応・話し方・言葉使い等を指導。</p>	<p>4月(実施済) 3会場 32社 90名</p> <p>10～11月</p> <p>7月下旬</p>
新入社員研修	<p>会員企業様からのご依頼に基づき、新入社員を対象としたビジネス電話応対や顧客応対に関する基本マナー等を指導。</p> <p>京都北都信用金庫様 25名</p>	<p>4月12日 (実施済)</p>
電話応対コンクール	<p>1. 電話応対コンクール京都協会予選 全国統一問題模擬対応による全国大会出場、電話応対日本一をめざしたコンクール予選。 (1)1次予選 職場に居ながら方式 (2)2次予選 集合方式 <NTT福知山別館></p> <p>2. 電話応対コンクール京都府大会(京都支部主催) <ハートピア京都(京都市)></p> <p>3. 第56回電話応対コンクール全国大会(本部主催) <りゅーとぴあ新潟市民芸術文化会館(新潟市)></p>	<p>7月19日～ 7月21日 9月5日</p> <p>10月6日</p> <p>11月17日</p>

事業区分	実施計画概要	予定時期
電話対応コンクール 事前対策セミナー	<p>電話対応コンクール出場予定者等を対象に、コンクール問題の傾向と対策等について、ポイント・心構え等を解説。</p> <p>講師:mm.ユアーズ 代表 吉見 さつき氏</p> <p>場所:15日NTT福知山別館 16日宮津商工会議所</p>	6月15・16日
京都府大会直前スキルアップ実践研修	<p>2次予選を通過し京都府大会に出場する方々を対象に、対応技能のスキルアップを図る。</p> <p>講師:全国大会又は京都府大会審査委員経験講師を予定</p> <p>場所:未定</p>	9月下旬
全国大会出場者ステップアップ研修	<p>対応技能の更なる向上を図り、全国大会での上位入賞を目標に、滋賀支部・奈良支部と合同で実施。</p> <p>講師:全国大会審査委員経験講師を予定</p> <p>場所:未定</p>	10月下旬
企業電話対応コンテスト (本部事業)	<p>企業の皆様にCS向上推進に役立てていただくため、ユーザ協会の専門スタッフが「仮のお客さま」となって、申し込み企業へ予告なしに電話し、その際の対応者の電話対応レベルを客観的に診断評価し改善点等をフィードバック。</p> <p>結果発表及び表彰は、電話対応コンクール全国大会会場において実施。</p>	<p>申込受付 6月1日～ 7月20日 診断実施 7月下旬～ 9月中旬</p>
電話対応診断	<p>京都協会独自問題により対応者の電話対応レベルを診断評価し、改善点等をフィードバック。</p>	6月上旬～ 7月中旬
電話対応技能検定 (もしもし検定)	<p>1. 検定1級・2級・3級 事前講習+筆記試験+実技試験 *4級合格者が3級受検の場合は、筆記試験免除 及び講習の約半分が免除</p> <p>2. 検定4級 筆記試験のみ ※企業様等の要請により出前方式でも実施</p>	<p>1級:10月 2級:6・12月 3級、4級:5・7・ 9・11月</p>

2. ICT活用推進事業

(1)ICT活用推進事業については、「セキュリティ」、「ワークスタイル変革」、「ビジネスWi-Fi」、「IoTをはじめとした最新のICT動向」などを主要なテーマとして、企業が抱える課題について、ICTサービスの活用による実例を盛り込んだセミナーを企画するとともに、有用なコンテンツを保有する事業者と連携する等、多様なセミナーを開催します。

また、新たな取り組みとして、標的型攻撃メールに対応する訓練の提供、ホームページ上でのセミナー動画の配信等を行います。

なお、セミナーの参加者募集にあたっては、各地域の商工会議所、情報通信事業者等と連携を図ります。

(2)ICTに関する情報発信については、ホームページ、テレコムフォーラム誌、メールマガジンを活用し、最新の情報を盛り込む等、内容を充実させ会員及び情報サービス利用者へ有用な情報を発信します。

【ICTに関する主な事業活動】

事業区分	実施計画概要	予定時期
セミナーの開催	1. 情報通信事業者と連携したセミナー 情報通信事業者が開催するイベント等と同時に、有識者・著名人等を招いた講演会を開催し、集客拡大を図るとともに今後の協会事業への参画(新規入会)を勧奨。	9月
	2. 最新情報通信セミナー 情報通信事業者を講師として、情報通信の最新事情・情報セキュリティ対策、Wi-Fi、IoT等の活用によるワークスタイルの変革等をテーマにセミナーを開催。	年間

3. 会員サービスの充実

(1)会員の声を聴きながら協会の事業内容を改善するとともに、積極的な事業紹介活動を行い、新規会員獲得に取り組みます。

(2)新規会員入会促進に向け新たな会員特典等メニューの検討を上部組織と連携し取り組みます。

(3)近畿各支部と連携したイベントの開催により、会員の皆様にとって更に有益のある参加しやすい事業の企画運営に取り組みます。

(4)各種研修やセミナー情報については、ホームページ・京都支部ニュース等を通じてタイムリーに発信するとともに、申込受付のWebシステム化等により更なる会員サービス向上を推し進めて参ります。

4. 協会の事業基盤の充実

平成28年度に導入したグループウェア、共有サーバー等を活用し、業務の標準化・効率化及びセキュリティの強化を更に推進します。

5. 定例諸会議及び日常諸活動

事業区分	実施計画概要	予定時期
諸会議等	1. 理事会	5月30日
	2. 役員懇談会	9月予定
広報活動等	1. 情報誌「テレコムフォーラム」の配布	毎月
	2. 「支部ニュース」の発行 事業活動等のタイムリーな情報発信及び会員相互間のコミュニケーションツールとして内容の充実を図る。	毎月
	3. ホームページの充実 各種事業の案内・参加申込受付を始め、様々なコンテンツの掲載など、より見やすく充実を図る。	通年
	4. 「ゆ～協メルマガ」による情報発信 協会本部が隔週水曜日に配信するメールマガジン。 最新のICT関連情報、電話対応に役立つ情報、また、耳よりの情報を発信。	通年
会員増強活動	1. 会員・役員及び後援企業のご理解とご支援を頂きながら会員増強に向けた諸活動を展開します。 また、各種セミナー開催機会を捉えた入会勧奨に積極的に取り組みます。	通年
	2. 全ての事業について会員のみでなく、ホームページの活用や各種事業を通じ広く一般の方々を対象に、ユーザ協会入会のメリットを積極的にPRし、併せて入会勧奨を実施します。	随時
	3. NTT電話帳広告会社との取次委託契約(本部)をトリガーとした会員獲得及び退会防止を図ります。	通年

【第3号議案の②】

平成29年度 収支予算(案)

自:平成29年4月 1日
至:平成30年3月31日

【収入の部】

(単位:円)

収入科目		平成29年度	平成28年度	平成28年度	差引増減額
大科目	中科目	予算額(A)	予算額	決算額(B)	(A-B)
会費収入		749,000	685,000	654,000	95,000
	会員会費	734,000	670,000	639,000	95,000
	賛助会費	15,000	15,000	15,000	0
事業収入		1,860,000	2,340,000	1,821,576	38,424
	電話対応競技会	300,000	300,000	300,000	0
	業務提携	300,000	300,000	300,000	0
	セミナー等(公1)	530,000	720,000	983,057	▲ 453,057
	業務提携	350,000	370,000	770,000	▲ 420,000
	その他	180,000	350,000	213,057	▲ 33,057
	セミナー等(公2)	200,000	200,000	0	200,000
	業務提携	200,000	200,000	0	200,000
	セミナー等(その他)	610,000	710,000	418,519	191,481
	業務提携	500,000	600,000	400,000	100,000
	その他	110,000	110,000	18,519	91,481
	ネット情報提供	100,000	120,000	120,000	▲ 20,000
	業務提携	100,000	120,000	120,000	▲ 20,000
	施設見学会	90,000	90,000	0	90,000
	その他	90,000	90,000	0	90,000
	通信教育訓練	30,000	200,000	0	30,000
	その他	30,000	200,000	0	30,000
雑収入		100	500	0	100
	受取利息	100	500	0	100
当期収入合計(a)		2,609,100	3,025,500	2,475,576	133,524
前期繰越金		1,446,440	875,913	875,913	570,527
収入合計(b)		4,055,540	3,901,413	3,351,489	704,051

【支出の部】

(単位:円)

支出科目		平成29年度	平成28年度	平成28年度	差引増減額
大科目	中科目	予算額(A)	予算額	決算額(B)	(A-B)
事業費		2,571,000	2,530,000	1,436,186	1,134,814
	電話対応競技会	250,000	300,000	233,278	16,722
	セミナー(公1)	600,000	800,000	520,835	79,165
	セミナー(公2)	300,000	200,000	0	300,000
	セミナー(他)	700,000	600,000	498,982	201,018
	ネット情報提供	100,000	120,000	103,091	▲ 3,091
	施設見学会	240,000	210,000	0	240,000
	通信教育訓練	81,000	150,000	0	81,000
	組織強化	300,000	150,000	80,000	220,000
管理費		350,000	241,000	256,703	93,297
	会議費	250,000	100,000	101,197	148,803
	諸経費	100,000	100,000	155,506	▲ 55,506
	減価償却費	0	41,000	0	0
内部取引		280,000	230,000	212,160	67,840
	上部費	230,000	140,000	223,332	6,668
	消費税分担	50,000	90,000	▲ 11,172	61,172
当期支出合計(c)		3,201,000	3,001,000	1,905,049	1,295,951
当期収支差額(a-c)		▲ 591,900	24,500	570,527	▲ 1,162,427
次期繰越額(b-c)		854,540	900,413	1,446,440	▲ 591,900

会則の一部改正について(案)

改正日：平成29年5月30日

下記のとおり、公益財団法人日本電信電話ユーザ協会北京都協会会則を改正するものとする。

(改正前)

第2章 会員

(会費)

第7条 会員は別に定める基準により会費を納入するものとする。

(1)通常会員 年額 3,000円

(2)賛助会員 年額 15,000円

(改正後)

第2章 会員

(会費)

第7条 会員は別に定める基準により会費を納入するものとする。

(1)通常会員 年額 3,000円

(2)賛助会員 年額 15,000円

- 2 年度途中の入会については、次に定める算定により会費を納入するものとする。
(算定方法) 会費年額 ÷ 12ヶ月 × 残月数(入会月を含む)